

## 西小学校と高野台小学校の学校統合に向けた事業説明会の開催結果について

### 1 開催日時

令和8年5月16日（土）午前10時00分～午前11時40分

### 2 開催場所

西公民館 多目的ホール

### 3 説明員

教育長、教育次長兼教育総務課長、教育総務課主幹、同庶務管理担当主査

### 4 参加者

70名程度

### 5 説明内容の概要

- (1) 西小学校と高野台小学校の統合作業の経過
- (2) 新校設立準備委員会の活動内容の報告
- (3) 新校名候補の選定に至るまでの経緯
- (4) 令和10年4月開校に向けた今後のスケジュール

### 6 主な質疑応答、保護者及び地域住民等からの意見

- (1) 質問・意見数 15件
- (2) 質疑・回答 (別紙参照)

※意見については、一部要約の上、記載しているものがあります。

No.	意見の概要	意見に対する教育委員会の考え方
1	<p>統合の経緯について情報が不十分なまま進められてきたのではないのでしょうか。統合に対しては、町議会で審議してから進めていくべきではなかったのか、これまでの手続きに疑問を感じます。</p>	<p>統合の目的は、子ども達のためを主眼に置いています。児童数が減っている中で、一番の問題は教育的なデメリット、ある程度の集団を形成して、話し合い、認め合い、切磋琢磨していく中で、社会性や協調性を身に付けていくことが学校の教育にございます。</p> <p>しかしながら、西小学校では各学年2学級、高野台小学校では各学年ほぼ1学級となっており、このまま小規模化していくことを考えますと、統合が必要となります。</p> <p>また、ハード面においても開校して32年が経過していますが、体育館や校舎を改修して環境を整えたうえで、保護者の方にも集っていただきながら、切磋琢磨していただく中で、学校教育の質を高めていきたいとの思いから、教育委員会では統合の作業を進めております。</p> <p>プロセスの御質問につきましては、資料にお示ししておりますが、通学区域等審議会の中で基本方針や再編計画を策定しております。策定においてはアンケートの実施や住民説明会を開催し、民主的なプロセスを踏みながら進めさせていただきました。3月議会では統廃合に関する議案を提案し、現在、継続審議となっております。最終的には町民の皆様の代表者である議会にて御議決をいただき、学校を作っていくものでございます。</p>

2	<p>学校統廃合の条例が議会で可決されていないのに、あたかも決まったかのように新校設立準備委員会が進められてきたことに納得がいきません。</p> <p>また、校名選定について、お便りの内容では49案からどのように絞り込まれたのか、内訳が分かりません。アンケートでは現校名や地域名が多かった中で、応募した皆さんの思いはどのように扱われたのでしょうか。</p> <p>丁寧な説明が必要です。</p>	<p>統合を既成事実化する意図はございません。あくまでも開校準備に多大な時間を要しますので、円滑に学校を作るための準備作業として、校名について公募をさせていただきました。最終的には議会の議決を経て決定されるものでございます。手続きを軽視しているつもりは全くございません。校名につきましても、先ほど御説明いたしました。校名の候補として皆様には回覧として御案内を差し上げました。</p> <p>校名の選定プロセスについて、段階を経て絞り込みをしておりますので、御説明いたします。</p> <p>令和7年10月6日から10月31日までのアンケート調査では、応募件数が127件、49案となっております。ここから11月の書面開催では、22案に絞り込みを行っております。続いて12月11日の第3回準備委員会では、校名候補に対する考えについて、委員間で意見交換していただき、地区名があるものと地区名がないものに分けたうえで、改めて22案から投票を行った結果、杉戸みらい、みらい、未来、さくらの4案が最終選考に残ったものです。「両校の歴史や歩みを考えると甲乙つけ難い」、「新設統合校として子ども達のことを考えた新しい名前が良いのではないか」といった意見もあり、このような結果となりました。この4案に対して、1位3点、2位2点、3位1点として順位を付け、最終的に「杉戸町立杉戸みらい小学校」が一番多い点数となりましたので、最終候補としたものです。</p>
---	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3	<p>学校統合へのプロセスには、問題があると感じます。住民全体に対して学校統合の説明は、ほぼされていないように感じます。意見交換会をされたようですが、何人が参加されたのでしょうか。高野台の人口は何人でしょうか。何世帯いるのでしょうか。</p> <p>校名案の選定において、22案から4案に絞り込むなかで、16票以上の投票がされているが、どのように票が入ったのでしょうか。地域名についてはこだわらなくても良いと説明をしたのでしょうか。</p> <p>西地域にはたくさんの卒業生もいます。そのような方々の思いは、ほぼほぼ反映されていないようです。地域の結びつきをどのように考えているのか、説明のプロセスの中では何も見えてきていません。</p>	<p>意見交換会は、保護者を対象とした高野台小学校体育館では7名、地域住民を対象とした西公民館では20名参加となりました。大変申し訳ございませんが、高野台地域の人口や世帯についての資料は持ち合わせておりません。</p> <p>校名案の絞り込みについては、校名案の候補の幅を広げるため、5票を限度に投票をしていただきました。</p> <p>地域名に関しては、高野台小学校や西小学校といった現校名を含めて応募可能としてアンケートを実施しました。校名案の絞り込みのプロセスにおいて、特定の地域名にこだわらない未来志向で新たな学校名を設定することが良いなど、準備委員会の委員同士で意見交換を行い、22案から4案に絞り込んだものでございます。</p> <p>卒業生の方にはアンケート調査を実施しておりませんが、準備委員会の16名の委員のうち、半数以上は地域住民の方としております。</p>
4	<p>現役世代やこれから学校に通わせる保護者の方も会場にいらっしゃいます。保護者の方々に、今のお気持ちを聞いてみてはいかがでしょう。</p> <p>西小の校名や校歌に愛着はありますが、学級数や子どもの数が減少していくなかで、これから通うお子さん達へどのようにしたら良いかを考えると、西小を残すことだけを考えては良くないと思います。</p>	<p>学校統合に関する御意見として参考とさせていただきます。</p>

5	<p>西小学校を高野台小学校に統合することで、西小学校区の通学距離が延びてしまうことを心配しています。5キロのリュックを背負い大栄団地から歩くと、40分かかりました。熱中症の心配をどのように考えているのでしょうか。</p> <p>令和3年のウェブアンケート調査結果報告書では、小学生の片道の通学時間について、「30分以上は許容範囲を超えている」と回答した方が、5歳の保護者が89.4%、3・5年生の保護者が89.6%、教職員は85.4%、学校評議員などは81.8%との結果です。この結果に対しでどのように検討をされたのでしょうか。</p>	<p>通学距離については、ランドセルが重くならないよう教科書を学校に置いて帰るなど、学校と協議してまいりたいと考えております。物理的な距離を短くすることはできませんが、一定の条件を満たした場合には、通学区域を弾力的に運用するなど、準備委員会の中で検討してまいります。</p> <p>ウェブアンケート調査結果につきましては、国の審議会の答申から概ね4キロ、1時間程度までは容認されることが全国的な基準となっております。町も踏襲して検討していきたいと考えております。</p>
6	<p>準備委員会16名の人数についてお聞きします。</p> <p>また、小学校をテーマとした説明会であれば、小さいお子さんも同席するので、プレイルームを用意するなどの配慮があっても良かったと思います。</p>	<p>教職員が6名、保護者が6名、地域住民が2名でいずれも行政区長、学校運営協議会が2名の合計16名となります。</p> <p>プレイルームについては、準備できず申し訳ございません。</p>
7	<p>小学校に通う子ども達を優先すべきだと思います。</p> <p>新年度に入り、自分の子どもに新しい友達について尋ねたところ、1クラスしかないため新しい友達は増えないと言われました。保護者としては、共同生活の機会が減ってしまうため、統合が必要と感じています。</p> <p>統合に向けたプロセスや校名の選定よりも通っている子ども達をいかに大切にしていくかを一番に考えるべきではないでしょうか。</p> <p>教育委員会では、小学校が誰のものとお考えでしょうか。</p>	<p>やはりお子さんを主眼に据えて学校を運営すべきと考えております。</p> <p>私たちが残していくものの中で一番価値のあるものは、次世代の子ども達であると考えております。是非とも力を合わせて、子ども達に対してすばらしい人生の門出を贈ってあげたいと思っております。</p> <p>今後、高野台小学校体育館や校舎の大規模改造工事を行い、教室も各学年2～3クラスを設置して子ども達がお互い学び合い、認め合い、切磋琢磨して生きる力を身に付けて社会に羽ばたいていただきたいと考えております。</p>

8	<p>選定された校名案と同じ政党名が国会にはあります。 幸手市や宮代町でも地名や東西南北にちなんだ校名が多いです。 校名は西地区の住民の意向調査はされたのでしょうか。</p>	<p>地域の名称を残した方が良いという考えも承知しておりますが、準備委員会委員の皆さんが話し合った結果、未来志向で行きたいという考えの下、選定プロセスを踏まえて校名の最終候補が決定されました。 教育委員会事務局では、考えを誘導することはできませんので、準備委員会の中で校名を協議する権限が与えられております。校名案の候補を決めるのは教育委員会であり、最終的には議会の議決により校名が決定されるものでございます。</p>
9	<p>働く親の観点から、放課後児童クラブの今後について伺います。</p>	<p>現在、西小学校には2つのクラブ、高野台小学校には1つのクラブがあります。高野台小学校の敷地内に新たに建物を建設し、3つのクラブを運営できるよう検討を進めております。 まずは学校の統廃合の議案について、議会で御議決をいただかなければ、放課後児童クラブについて議会にお諮りすることができませんが、しっかりと予算を確保して万全の体制で進めてまいりたいと考えています。</p>
10	<p>未来ある子ども達のために、過去のことを話すのではなく、今後どのような環境づくりが大切なのかを考えたいです。</p>	<p>学校統合に関する御意見として参考とさせていただきます。</p>

<p>11</p>	<p>高野台小学校ができる30年前の行政の説明では、高野台小学校は将来、高齢者施設になると言った説明でした。いつのまにか西小学校は廃校にして高野台小学校に統合することになってしまっていることに対して、回答を求めます。</p> <p>西小を廃校にする場合、施設はどのように活用していくのでしょうか。</p> <p>学校の設置条例の一部を改正する条例の議案において、議会の議決には過半数でよいのか、3分の2以上の議決が必要とも聞いています。</p>	<p>西小学校は廃校となりますが、西小学校と高野台小学校の2校とも廃止して新設統合という形で御説明をさせていただいております。</p> <p>跡地利用については、現時点では全くの白紙でございます。教育委員会の立場としては、通学している児童や保護者のお気持ちも踏まえて、具体的な検討までは至っておりません。活用の可能性については、調査・研究を進めてまいります。西地区には他に西仮グラウンドの問題もございますので、総合的に考えていかなければならないものでございます。</p> <p>議案の議決につきまして、学校施設の統廃合については特別多数議決として、3分の2以上の賛成をもって統廃合がなされるものと理解をしております。</p>
<p>12</p>	<p>統合したことにより保護者のお迎えも多くなり、高野台小学校周辺の通学路も交通量が多くなる心配があります。対処や地域への説明はされていますか。</p>	<p>現時点では地域の方への御説明はしておりません。</p> <p>そのような問題につきましても、これから対策を検討していく必要があります。今後2年間で準備委員会にて協議して、解決策にもっていく必要があると考えております。</p>

13	<p>統合自体は反対ではありませんが、なぜ高野台小ではなく西小学校が廃校となるのでしょうか。学区的に見れば西小の方が中心に位置します。西小へ通う子どもが朝7時20分に通学班へ集合しています。教室に着く時間は7時55分です。高野台小へ登校することになれば、更に10分～15分程度時間がかかります。通学路について、今後を考えるのではなく明確な回答がほしいです。</p>	<p>例えば杉戸小学校と西小学校との学区境にお住まいの方につきましては、通学区の弾力化についても教育委員会にお諮りして検討してまいります。</p> <p>建物につきましては、西小学校は現施設を建設して53年が経過しております。2年ほど前に外壁が剥離する事故がございました。怪我人はいませんでした。至急、教育委員会で対応し、児童や教職員が通行する場所は点検し、必要な修繕を行いました。人が通らない場所については、危険な状況が残っております。また、雨漏りが多く発生している状況で、御不便をかけてしまっている状況です。建物そのものが新しい高野台小学校を体育館も含めてしっかりとリフォームをかけて良い環境を作っていきたいと考えておりますので、建物の位置につきましては、高野台小学校を選択しているところでございます。</p>
14	<p>自分の子どもは学校が統合できるのか心配をしており、改めて統合の進め方を質問します。</p> <p>校舎の老朽化に関しては、杉戸中学校など他の学校も老朽化が進んでいます。これから児童数が減少し、新たな統合が増えていくようにも感じますが、他の学校でも検討が進んでいるのでしょうか。</p>	<p>令和4年の6月に小中学校再編計画を策定し、学校の統廃合に向けて進めております。具体的には旧東中学校と旧広島中学校の統廃合、こちらは令和7年度に杉戸南中学校として新たに開校いたしました。もう1つは本日の説明会次第でございますとおり、西小学校と高野台小学校の統廃合でございます。現時点において、学校の統廃合はいったん終了となります。ただし、ある学校では学年で1クラスしかなく、複式学級になっている状況もあります。保護者からは統廃合を大きく進めてもらいたいといった意見も伺ったことがございます。</p> <p>今年の4月以降に地域住民やお子さん達へ統合についてお伺いしましたが、その中では統合に反対の意見はございませんでした。統合に向けて地域の方々が秋祭りの開催など雰囲気づくりをしていただいているため、統合を楽しみにしているお子さんが多かったです。</p> <p>中学校については、教育委員会にて学校の長寿命化計画を策定しておりますので、計画に沿って予算を確保してまいりたいと考えております。</p>

15	<p>本当に統廃合ができるのかどうかの不安や統合へのプロセスについて、色々な御意見をお聞きしましたが、令和10年4月開校の計画が延期となってしまうのでしょうか。子ども達は統合を楽しみにしていますが、高野台小学校は1クラスとなっており、人数も少ないです。運動会でもクラス対抗リレーも出来ない状況ですので、可哀そうに感じます。</p> <p>今の子ども達がどのように感じているのかが大切です。プロセスに関する御質問がありましたが、未来の話をしていきたいです。子ども達は楽しみにしていますので、小学校を通っている子ども達のことを考えながら、今後の検討を進めていただきたいです。</p>	学校統合に関する御意見として参考とさせていただきます。
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------